

授業科目名	動物内科看護学Ⅰ	科目コード	2501009		
開講クラス	動物看護師学科	コース	動物看護師コース	学 年	1年
担当教員	若杉 和歌子				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無) 実務経験内容 愛玩動物看護師 動物病院にて10年半、動物の診療補助、看護に従事				
開講時期	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	30時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1単位	
使 用 テキスト1	書 名	愛玩動物の教科書第4巻			
	著 者	編：緑書房編集部			
	出版社	株式会社緑書房			
使 用 テキスト2	書 名	動物看護実習テキスト第3版			
	著 者	動物看護師養成専修学校教科書作成委員会			
	出版社	株式会社エデュワードプレス			
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標> 内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査、採血、投薬、輸液、輸血、画像診断に必要な検査、所見の記録等について理解する。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> 犬猫の健康の保持・増進のために行うべき日常ケアには何があるかを理解し、正しい方法を修得する。また、動物病院での診療補助に必要な技術の理論を学び、動物内科看護学実習での技術の習得につなげる。</p>					
<p><成績基準・評価基準> 前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、80%を満たすまでの時間数の課題に取り組んだのちに追試験を受けることができる。追試においては60~100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 動物内科看護学Ⅱ、Ⅲ 動物内科看護学実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ</p>					

授業科目名		動物内科看護学
2H/ 回	授 業 内 容	備 考
1	科目概要、学習目標、 健康の保持・増進（健康診断の意義、内容と目的）	
2	診療補助に必要な技術①	
3	診療補助に必要な技術②	
4	動物種ごとの適切な接し方、動物の保定法	
5	全身状態の確認	
6	犬と猫のバイタルサイン①	
7	犬と猫のバイタルサイン②	
8	聴診法	
9	各器官系の評価①	
10	各器官系の評価②	
11	子犬と子猫の全身評価①	
12	子犬と子猫の全身評価②	
13	まとめ①	
14	まとめ②	
15	総復習	